## )さんへ

ST04465429

			説明日( / )	説明者氏名(	)
月日(日時)	/	/	/	/	/
経過(病日等)	入院当日(手術前日)	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2日目~退院まで
達成目標	検査や前処置を安全・安楽に受ける ことが出来る		全身麻酔の副作用がなく、早期に回復できる 術後合併症を起こさない(発熱・出血・縫合不 全等)	退院後の生活について理解で きる	【退院基準】 術後合併症がない(熱発・出血・縫合不全 等)
治療・薬剤 (点滴・内服)	タ方点滴が始まります 点滴の管を引っ張ったり、 からまったりしないよう注意 してください。 上記の行為が続くようでしたら、 看護師にお知らせ下さい		水分・食事ができ、お熱がなければ 点滴を抜きます。お熱がある場合は、 翌日まで点滴が続くことがあります 夕方から抗生剤の内服が始まります		<b></b>
処置	身長•体重測定		酸素マスクをしている間は酸素モニターを つけます 医師の許可があり、お子様が目を覚まし	牽引指導を医師の指導のもと- 行います	<b>→</b>
検査	採血レントゲン・心電図		たら、酸素マスク・モニターを外します ( 時 分頃)		
活動·安静度	安静度自由 —————				<b>→</b>
安全	お子様の傍を離れる時は、 柵を一番上まであげて下さい				
食事	常食・ミルク		手術3時間後の( )時( )分頃、看護師が腸の動きを確認します。 問題なければ、 水分から開始となります 水分がとれたら、常食・ミルク等が始まります	常食・ミルク	<b>→</b>
清潔	入浴できます 点滴の前にお済ませてください			シャワー浴 -	<b>→</b>
排泄		起床後浣腸を行います 排便後病衣に着替えます	手術後目が覚めたら、パジャマへの着替えが 出来ます		
族への説明	担当医により入院治療計画・手術の 説明があります。 看護師により入院や手術について 説明があります。 麻酔科医師・手術室看護師の訪問が		全身麻酔覚醒後、啼泣したり、興奮したりする ことがあります その場合は、スタッフにお知らせください		

|あります。| 注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査を進めていくに従って変わることがあります 注2 入院期間については現時点で予想される期間です

久留米大学病院 小児外科 2015年9月改定